

郷土資料室特別展の開催結果について

1 概要

日本史上重要な位置付けがなされるべき「小牧・長久手の戦い」について、さらに広く市内外に発信し理解を深めていただくと同時に、市が進めている古戦場公園再整備事業をPRするため、「小牧・長久手の戦い」をテーマとした特別展を開催した。

2 事業名

小牧・長久手の戦い～秀吉と家康が戦い、歴史が動いた。ここ長久手で。～

3 開催期間

平成28年11月18日（金）から平成28年12月18日（日）まで（27日間）

4 会場

長久手市郷土資料室 2階展示室

5 監修者

静岡大学名誉教授 小和田哲男氏

6 来場者数

2,038人

7 来場者の声（アンケートより抜粋）

- ・小牧・長久手の戦いを詳細に知ることができた。歴史上重要な戦いだと分かった。
- ・ガイドの説明がとてもわかりやすく面白かった。
- ・歴史の詳細がわからない人や、小中学生にも分かりやすいように工夫するとよい。
- ・展示物が少ないので少し物足りない。
- ・小牧・長久手の戦いに関わった武将の紹介をもっと詳しく知りたい。
- ・小牧・長久手の戦い以外のテーマも取り扱ってほしい。 等

8 その他

- (1) 公益財団法人せとしん地域振興協力基金からの助成を受けて開催した。
- (2) 特別展開催期間中の土曜日・日曜日及び任意の平日に、長久手市郷土市研究会の協力を得て、会員によるボランティアガイドを実施した。

9 関連事業

特別展関連講座・愛知県立芸術大学連携講座

「小牧・長久手の戦い合戦図屏風と見る、戦における空間、地形、時間～タブレットコンテンツ長久手の戦いビューワーを利用して。～」

(1) 概要

地形データを活用した、タブレットコンテンツを利用して、平面地図からはわからない、戦いの様子を空間体験的に検証する講座を開講した。

(2) 開催日

平成28年11月26日（土）13:30～15:00

(3) 会場

市役所西庁舎3階 研修室

(4) 講師

愛知県立芸術大学教授 関口敦仁氏

(5) 参加者数

20人（定員20人）